

## ネットワーク大学コンソーシアム岐阜 令和7年度 後学期

申込期間 令和7年8月25日(月)～9月19日(金)

※岐阜工業高等専門学校の場合は ～10月8日(水)

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜では、大学の授業を社会人の方や高校生の方に公開し  
対面授業やインターネットを利用した自宅で受講できる授業を開講しています

# 社会人 公開授業 受講生募集

### ●対面授業

講師による対面授業を、大学生と同じ教室で受講できます  
定員に達した場合は、先着順での受付となります

### ●同時双方向遠隔授業

ご自宅のパソコンから、リアルタイムでオンライン授業にご参加いただけます

### ●オンデマンド型遠隔授業

インターネットに接続したパソコンでご都合の良い時間に受講できます  
配信期間は授業により異なります

### 申込方法

ホームページの申込フォーム



### 受講料

1科目につき 社会人： **5,000円**

コンソ加盟教育機関教職員・高校生： **無料**  
(一部の科目は中学生も受講可能【無料】)

## 岐阜大学 科目

P3-8

1. 中国・朝鮮半島史(中国史)	火曜日/5時限
2. 現代社会論(社会の基盤)	月曜日/2時限
3. 地域と環境SDGs	月曜日/3時限
4. 化学入門(日常生活でよく見る化学現象や化学製品を学ぶ)	火曜日/2時限
5. 教養の生物学(ヒトのからだ)	火曜日/2時限
6. 地域社会と災害	月曜日/3時限
7. フューチャーセンター入門	月曜日/5時限
8. まちづくりリーダー実践	集中講義
9. ドイツ語Ⅰ	月曜日/3時限
10. ドイツ語Ⅰ	月曜日/4時限
11. ドイツ語Ⅱ	火曜日/1時限
12. ドイツ語Ⅱ	水曜日/2時限
13. フランス語Ⅰ	月曜3限/水曜2限
14. フランス語Ⅰ	月曜4限/火曜1限
15. フランス語Ⅱ	月曜3限/水曜2限
16. フランス語Ⅱ	月曜4限/火曜1限
17. ロボット工学	火曜日/4時限
18. 機械学習	木曜日/5時限
19. 航空宇宙生産技術(品質工学)	月曜日/5時限
20. 航空宇宙生産技術(経営工学)	金曜日/5時限
21. 野生動物管理学入門	金曜日/4時限
22. 動物園学	火曜日/5時限
23. 家庭動物学	木曜日/2時限
24. 経営戦略論	水曜日/1時限
25. 都市形成史(産業史)	金曜日/1時限

## 朝日大学 科目

P8-9

26. 法思想史B	月曜日/4時限
27. 流通システム論	月曜日/3時限
28. リーダーシップ論	水曜日/4時限

## 岐阜聖徳学園大学 科目

P9-10

29. 社会・集団・家族心理学	月曜日/5時限
30. 国文学各論 I	水曜日/2時限
31. 中国研究 II	金曜日/2時限
32. アメリカ文化研究 I	木曜日/4時限
33. 日本文学入門	火曜日/2時限
34. Eコマース論 II	木曜日/2時限
35. 経済の現場から	木曜日/2時限
36. グローバルマネジメント	木曜日/3時限

## 岐阜聖徳学園大学短期大学部 科目

P11

37. 仏教の生命観	火曜日/1時限
------------	---------

## 岐阜工業高等専門学校 科目

P11

38. 先端数学入門	木曜日/17:00~18:30
39. 先端実験入門	オンデマンド

## 岐阜県立森林文化アカデミー 科目

P11

40. 木造建築構造設計演習(許容応力度計算)	オンデマンド
-------------------------	--------

## 受講にあたっての諸注意

P12

## 手続きの流れ

P13

## アクセスマップ

P14

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜では、加盟する高等教育機関が提供する授業科目を社会人（一部は高校生）に公開しています。授業科目ごとに開講日と受講方法が異なりますので、確認のうえお申込みください。

各科目の詳細は、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜のホームページをご覧ください。各大学までお問い合わせください。なお、開講日程および講義内容等は事情により変更される場合がありますことをご了承願います。

## 岐阜大学

### 1. 中国・朝鮮半島史（中国史） [高校生受講可能]

科目内容	日本は古来、中国大陸からの影響を受けてきた。学び取った中には当時最先端であった、今でいうところの科学技術も含まれている。前近代の中国ではどのような科学観を持ってきたのか、どのような技術に支えられてきたのか、を紹介する。中国史の基本的な概要を押さえながら、内発的な発展と外部からの刺激の両輪で発達していた中国の科学や技術について、主に建築と天文学の側面から解説する。		
担当講師	塚本 明日香（地域協学センター 准教授）	初回講義日	10月7日（火）
曜日・時限	火曜日・5時限目（16:30～18:00 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 37番教室
注意事項			

### 2. 現代社会論（社会の基盤） [高校生受講可能]

科目内容	地域社会の発展に不可欠な基盤の整備・管理を担う社会基盤学について概説する。特に、近年における都市化、情報化、多様化、国際化、さらには自然災害、環境保全などへの関心の深まりに対応した、人間と社会の関係を踏まえた基盤整備や管理のあり方について学ぶ。		
担当講師	國枝 稔（工学部 教授）ほか	初回講義日	10月6日（月）
曜日・時限	月曜日・2時限目（10:30～12:00 全15回）		
受講方法	対面授業 または オンデマンド型遠隔授業	講義場所	全学共通教育講義棟 25番教室
注意事項	学年暦より、11/5（水）、11/27（木）および1/8（木）は授業があります。		

### 3. 地域と環境SDGs

科目内容	本講義ではEMSの枠組みを理解し、環境負荷の分析評価を通して持続可能な世界を実現していくためのヒントを考えていく。岐阜大学の環境への取り組みを紹介するとともに、エネルギー、経営・経済、法律、化学、気象、防災、食と農業、生物多様性などについて専門にしている教員から学びます。また、東海地区の自治体・銀行・企業からゲストスピーカーをお招きして、各組織の環境の取り組みについての話しを伺います。環境に配慮した施設見学も予定しています。		
担当講師	櫻田 修（工学部 教授）ほか	初回講義日	10月6日（月）
曜日・時限	月曜日・3時限目（13:00～14:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 1C教室
注意事項	学年暦より、11/5（水）、11/27（木）および1/8（木）は授業があります。		

### 4. 化学入門（日常生活でよく見る化学現象や化学製品を学ぶ） [高校生受講可能]

科目内容	私たちのまわりには「化学」が関わる様々な現象や製品に満ち溢れています。身のまわりの様々な現象も「化学」を学習することで初めて理解でき、説明に納得がいき、充実した社会生活、日常生活を送ることができます。本講義では、少しでも「化学」に親しんでもらうために身近なものや事例をとりあげて、ご自身の実体験とともに整理しながら「化学」の重要性を理解していきます。		
担当講師	瀧瀬 守（工学部 教授）	初回講義日	10月7日（火）
曜日・時限	火曜日・2時限目（10:30～12:00 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 37番教室
注意事項	※テキスト：『楽しく学ぶくらしの化学 -生活に生かせる化学の知識-』／瀧瀬 守／化学同人／978-4-7598-2055-3（かなり大きく内容を追加しているため第6刷の最新版を入手すること。）		

5. 教養の生物学(ヒトのからだ) <span style="float: right;">[高校生受講可能]</span>			
科目内容	“ひと”(人、ヒト、人間、人類)を対象とする学問分野がどんどん増えています。この授業では、“ひと”に関する学問分野を志向する学生を対象に、形ある生き物としての“ヒト”を知っていただきたいと考えています。		
担当講師	小川 名美(大学院医学系研究科 併任講師)ほか	初回講義日	10月7日(火)
曜日・時限	火曜日・2時限目(10:30~12:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 28番教室
注意事項	※テキスト:『56のクエスチョンでひも解くヒトのからだ』/ 千田隆夫,小川名美,山口瞬 / アドスリー / 978-4-910513-11-9		

6. 地域社会と災害 <span style="float: right;">[高校生受講可能]</span>			
科目内容	災害を起こすような自然現象(台風や地震など)は、どんなに大きくても、人がいないところで発生した場合には災害とは呼ばない。つまり、災害とは人間社会を前提とした概念なのである。本講義では「災害」について、自然現象そのものと、それが人間社会の元に影響をおよぼしたとき何が起きるのかという2つの側面から考える事で、災害の本質について考える事をねらいとしている。		
担当講師	小山 真紀(環境社会共生体研究センター 准教授)ほか	初回講義日	10月6日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 25番教室
注意事項	14,15回の議論の回ではオンラインツールを利用した共同作業を行うため、各自ノートパソコンを持参してください。学年暦より、11/5(水)、11/27(木)および1/8(木)は授業があります。		

7. フューチャーセンター入門 <span style="float: right;">[高校生受講可能]</span>			
科目内容	この授業では、実践・グループワークを通して自発的な学びにより、自分たちで多様な人たちが集まる「対話の場」を作り上げることを目指す。まず、フューチャーセンターに関する基本的な知識や手法、事例を学び基礎的な素養を習得し、多様な人たちが集う対話の場(フューチャーセンター)を実践(企画立案から実施)する。そして、地域など身近にある課題の抽出や解決に向けたフューチャーセンターの活用方法や有効性について理解を深め、地域を志向するための実践的な能力を身につける。		
担当講師	益川 浩一(地域協学センター 教授)ほか	初回講義日	10月6日(月)
曜日・時限	月曜日・5時限目(16:30~18:00 全16回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 1C教室
注意事項	講義内容(フューチャーセンターへの参加、企画実施)によっては学外で行うこともある。月曜の5限を基本とするが、フューチャーセンターへの参加や企画実施に応じて変則的に開講することもある。学年暦より、11/5(水)、11/27(木)および1/8(木)は授業があります。		

8. まちづくりリーダー実践 <span style="float: right;">[高校生のみ受講可能]</span>			
科目内容	前学期「まちづくりリーダー入門」のゲスト講師が提示する活動内容の中から、受講生が希望する活動内容を選び、チーム毎にゲスト講師とともに活動する。地域社会での活動を通して、まちづくりリーダーとして必要不可欠な「何事にも主体的に協働する姿勢や態度」を身に付けることを最大の目標とする。さらに、地域社会における次の挑戦につなげる。		
担当講師	高木 朗義(社会システム経営学環 教授)ほか	初回講義日	受講生毎に個別に設定する
曜日・時限	ホームページ内のシラバスから「授業の開催日程」をご覧ください		
受講方法	対面授業	講義場所	未定
注意事項	この授業は夏期休暇中から始め、チーム毎にゲスト講師と日程調整して、地域社会で活動することを基本とする。		

### 9. ドイツ語Ⅰ【月曜日・3限】

科目内容	この授業では、ドイツ語によって情報や知識を発信・受信できるような能力の習得を目標としています。またドイツ語を用いる地域の文化や社会についても理解を深め、そのことを通して世界を相対的に捉え、多面的に考察する能力を涵養します。文法を中心にドイツ語の基礎を学びます。講義スタイルではなく、グループ学習やゲーム、歌のテキストを通して、楽しく勉強することを目指します。		
担当講師	アレクサンドラ フォン フラクシュタイン（地域科学部 准教授）	初回講義日	10月6日（月）
曜日・時限	月曜日・3時限目（13:00～14:30 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 2D教室
注意事項	必ず『独和辞典』を持参してください。 学年暦より、11/5（水）、11/27（木）および1/8（木）は授業がありません。		

### 10. ドイツ語Ⅰ【月曜日・4限】

科目内容	9.ドイツ語Ⅰ【月曜日・3限】と同じ内容のものを、時限を変えて講義します。		
担当講師	アレクサンドラ フォン フラクシュタイン（地域科学部 准教授）	初回講義日	10月6日（月）
曜日・時限	月曜日・4時限目（14:45～16:15 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 2D教室
注意事項	必ず『独和辞典』を持参してください。 学年暦より、11/5（水）、11/27（木）および1/8（木）は授業がありません。		

### 11. ドイツ語Ⅱ【火曜日・1限】

科目内容	この授業では、ドイツ語によって情報や知識を発信・受信できるような能力の習得を目標としています。またドイツ語を用いる地域の文化や社会についても理解を深め、そのことを通して世界を相対的に捉え、多面的に考察する能力を涵養します。文法を中心にドイツ語の基礎を学びます。講義スタイルではなく、グループ学習やゲーム、歌のテキストを通して、楽しく勉強することを目指します。		
担当講師	アレクサンドラ フォン フラクシュタイン（地域科学部 准教授）	初回講義日	10月7日（火）
曜日・時限	火曜日・1時限目（8:45～10:15 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 2D教室
注意事項			

### 12. ドイツ語Ⅱ【水曜日・2限】

科目内容	11.ドイツ語Ⅱ【火曜日・1限】と同じ内容のものを、時限を変えて講義します。		
担当講師	アレクサンドラ フォン フラクシュタイン（地域科学部 准教授）	初回講義日	10月1日（水）
曜日・時限	水曜日・2時限目（10:30～12:00 全15回）		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 2D教室
注意事項	学年暦より、11/5（水）は授業がありません。		

### 13. フランス語Ⅰ【月曜日・3限 / 水曜日・2限】

科目内容	本講義では、生活における実際のシチュエーション（天気や昨日の出来事など）をフランス語で表現することにより、基本の文法や発音を学びます。具体的には、4人程度のグループを作り、出された簡単なクイズの答えを一緒に考えることによって理解度を確認。フランス語の歌、会話のビデオなども使用する。学習した内容はまとめてWEBサイトに載せる予定。		
担当講師	ゲラン ジル（地域科学部 准教授）	初回講義日	10月1日（水）
曜日・時限	月曜日・3時限目（13:00～14:30） / 水曜日・2時限目（10:30～12:00）全15回		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 36番教室
注意事項	教科書は使用しない。辞書も不要。最初の授業で講師からワーキングノートを購入し、1年間使用する。 学年暦より、11/5（水）および11/27（木）は授業がありません。		

#### 14. フランス語Ⅰ【月曜日・4限 / 火曜日・1限】

科目内容	13.フランス語Ⅰ【月曜日・3限 / 水曜日・2限】と同じ内容のものを、曜日・時限を変えて講義します。		
担当講師	ゲラン ジル(地域科学部 准教授)	初回講義日	10月6日(月)
曜日・時限	月曜日・4時限目(14:45~16:15) / 火曜日・1時限目(8:45~10:15) 全15回		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 36番教室
注意事項	教科書は使用しない。辞書も不要。最初の授業で講師からワーキングノートを購入し、1年間使用する。学年暦より、11/27(木)は授業があります。		

#### 15. フランス語Ⅱ【月曜日・3限 / 水曜日・2限】

科目内容	本講義では、生活における実際のシチュエーション(天気や昨日の出来事など)をフランス語で表現することにより、基本の文法や発音を学びます。具体的には、4人程度のグループを作り、出された簡単なクイズの答えを一緒に考えることによって理解度を確認。フランス語の歌、会話のビデオなども使用する。学習した内容はまとめてWEBサイトに載せる予定。		
担当講師	ゲラン ジル(地域科学部 准教授)	初回講義日	12月3日(水)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:00~14:30) / 水曜日・2時限目(10:30~12:00) 全15回		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 36番教室
注意事項	教科書は使用しない。辞書も不要。最初の授業で講師からワーキングノートを購入し、1年間使用する。学年暦より、1/8(木)は授業があります。		

#### 16. フランス語Ⅱ【月曜日・4限 / 火曜日・1限】

科目内容	15.フランス語Ⅱ【月曜日・3限 / 水曜日・2限】と同じ内容のものを、曜日・時限を変えて講義します。		
担当講師	ゲラン ジル(地域科学部 准教授)	初回講義日	12月2日(火)
曜日・時限	月曜日・4時限目(14:45~16:15) / 火曜日・1時限目(8:45~10:15) 全15回		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 36番教室
注意事項	教科書は使用しない。辞書も不要。最初の授業で講師からワーキングノートを購入し、1年間使用する。学年暦より、1/8(木)は授業があります。		

#### 17. ロボット工学

科目内容	ロボットは、知覚を持ち動作決定を自ら行い、人間に近い作業を行う段階に近づきつつあり、社会に大きなインパクトを与えている。これに伴い、ロボティクスという工学分野が形成された。ロボティクスは機械、情報、電気と幅広い分野をカバーするが、その基礎となるのはロボットの運動学と動力学のモデリング及びその制御である。本科目では、ロボットの運動学と動力学のモデリング及びその制御に関する基礎を講義する。		
担当講師	山田 貴孝(工学部 教授)	初回講義日	10月7日(火)
曜日・時限	火曜日・4時限目(14:45~16:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 102講義室
注意事項	※テキスト:『ロボティクス -モデリングと制御-』/川崎 晴久/共立出版/2012年出版/9784320081802		

#### 18. 機械学習

科目内容	本講義では、人工知能技術のひとつである機械学習に着目する。機械学習は、実世界のデータを数学・統計学に基づくモデルにより表現し、新たなデータに対する予測や判別、可視化などを行う手法である。本講義では、機械学習の基本的な枠組みと統計的機械学習の手法を説明し、活用事例を紹介する。		
担当講師	周 向栄(工学部 准教授)	初回講義日	10月2日(木)
曜日・時限	木曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 106講義室
注意事項	毎回ではありませんが、パソコン持参での参加が望ましいです。パソコンを利用できる環境があれば、より効果的に授業内容を学ぶことができます。学年暦より、11/27(木)および1/8(木)は授業がありません。		

19. 航空宇宙生産技術(品質工学)			
科目内容	本『品質工学』では、この一流の企業の一流の技術者に必須である「品質力」とそれを支える『17の品質手法』を学び、身に付けた人材となることを目標としている。さらに、企業での新製品開発から量産そして市場における、技術者が身に付けなくてはならぬ、かつ即役立つ「品質力」について講義する。		
担当講師	皆川 一二(工学部 非常勤講師)	初回講義日	10月6日(月)
曜日・時限	月曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部棟 103講義室
注意事項	※テキスト:『品質の教科書』/皆川 一二/日経BP社/978-4-296-10705-6 基本的には15回全講義を受講していただくようお願いいたします。 学年暦より、11/5(水)、11/27(木)および1/8(木)は授業があります。なお、11/5(水)および11/27(木)はYouTubeでのオンデマンド型遠隔授業となります。		

20. 航空宇宙生産技術(経営工学)			
科目内容	将来、みなさんが製造業で働いたり、起業して経営者になるときに役立つように、企業経営における意思決定や業績管理のための管理会計や原価計算の知識を学びます。初歩的なテキストで基礎知識を身に付け、典型的な例題で計算練習をし、自動車産業や航空機開発のコストマネジメントなどのケースも補足しながら、実務への適用例も学びます。		
担当講師	丸田 起大(工学部 非常勤講師) コーディネーター:伊藤 和晃(工学部 教授)		
曜日・時限	金曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	同時双方向型遠隔授業(Teams)	初回講義日	10月3日(金)
注意事項	※テキスト:『1からの管理会計』/國部克彦・大西靖・東田明/中央経済社/450233121X 学年暦より、10/31(金)および1/16(金)は授業がありません。		

21. 野生動物管理学入門			
科目内容	本授業では、主として国内における野生動物管理上の諸問題(歴史的・社会的背景を含む)を紹介するとともに、その解決に貢献し得る保全生物学的な知識・技術に関わる基礎事項を講じる。これにより、野生動物をめぐる諸対策の現場で活躍し得る人材の「基盤形成」を目指す。		
担当講師	鈴木 正嗣(応用生物科学部 教授)ほか	初回講義日	10月3日(金)
曜日・時限	金曜日・4時限目(14:45~16:15 全15回)		
受講方法	対面授業または オンデマンド型遠隔授業	講義場所	応用生物科学部棟 101講義室
注意事項	学年暦より、10/31(金)および1/16(金)は授業がありません。		

22. 動物園学 <span style="float: right;">[高校生受講可能]</span>			
科目内容	動物園(水族館も含む)は、主に野生動物を収集・飼育し、種の保存を図りながら展示や研究等を行う博物館の一形態である。動物園は、レクリエーション、教育、種の保存、調査・研究がその中心的な役割とされ、生物多様性の保全にも大きく貢献し、現代社会に必要不可欠な場所になっている。動物園は単なるレジャーランドではない。動物園の存在意義と機能について、歴史的背景から紹介し、博物館の観点から概説する。		
担当講師	楠田 哲士(応用生物科学部 教授)	初回講義日	10月7日(火)
曜日・時限	火曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	応用生物科学部棟 101講義室
注意事項			

23. 家庭動物学 <span style="float: right;">[高校生受講可能]</span>			
科目内容	近年、ペットフードの改良や動物医療の進歩によって家庭動物の寿命は著しくのび、社会における位置づけも大きく変化してきた。こうした背景をふまえ、本講義では、イヌ・ネコ・トリやエキゾチックペット等の生理学・栄養学・遺伝学・管理学・疾病学などについて総合的に講ずるとともに、社会における家庭動物の役割について討論を行う。		
担当講師	楠田 哲士(応用生物科学部 教授)	初回講義日	10月2日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:30~12:00 全8回)		
受講方法	対面授業	講義場所	応用生物科学部棟 11講義室
注意事項			

24. 経営戦略論			
科目内容	本講義では、最初に経営学の基礎を復習し、企業を取り巻く内外の環境や組織構造、組織文化を踏まえ、企業の事業戦略、企業戦略の基本を修得し、最後はゲスト講師を招いてリアルな戦略について講演いただく。また各回の後半は数人でグループディスカッションを行い、講義での気づきを確認する。		
担当講師	柴田 仁夫 (社会システム経営学環 准教授)	初回講義日	10月1日(水)
曜日・時限	水曜日・1時限目(8:45~10:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	工学部 多目的教育・研究棟 102講義室
注意事項	※テキスト:『1からの戦略論 第2版』/嶋口充輝・内田和成・黒岩健一郎編著/碩学舎/ISBN978-4-502-16741-6 本講義はテキストに則って進めるが、「版」が異なると内容が異なるので購入の際は注意すること。学年暦より、11/5(水)は授業がありません。		

25. 都市形成史(産業史)			
科目内容	本講義では、古代から現代にいたり、都市がいかにして成立し、機能を発達させてきたのかについて、基盤施設や都市デザインとそれが支えた産業に着目し、その成立の必然について議論し、今後の都市経営のあり方を考えるための素養を身に付けることを目的とする。		
担当講師	出村 嘉史 (社会システム経営学環 教授)	初回講義日	10月3日(金)
曜日・時限	金曜日・1時限目(8:45~10:15 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	全学共通教育講義棟 1D教室
注意事項	学年暦より、10/31(金)および1/16(金)は授業がありません。対面受講を基本とするが、オンデマンドで開催することがあります。		



自動車による通学は禁止です。(どうしても必要な場合は、民間駐車場を借りてください)  
12月29日から翌年1月5日までは、冬季休業期間です。



26. 法思想史B			
科目内容	法思想史Bは、基礎法学の1つとして実定法を異なる角度から照らし出し、その理解を促進する役割をもつ。本講義では、20世紀の米国を中心に発達した法の学際研究の中から、その代表格である「法と経済学」(Law and Economics; Economic Analysis of Law)を中心に解説する。		
担当講師	椎名 智彦 (法学部 教授)	初回講義日	9月22日(月)
曜日・時限	月曜日・4時限目(14:55~16:25 全15回)		
受講方法	対面授業 ディスカッション、ディベート、討議。ICTを活用した双方向型授業	講義場所	穂積キャンパス 6号館5階 6504講義室
注意事項	1月7日(水)は月曜日の12回目、1月15日(木)は月曜日の13回目、1月20日(火)は月曜日の15回目の授業を実施します。		

27. 流通システム論			
科目内容	流通システムは、生産から消費までの一連の過程において構成されるサプライ・チェーンの要素全体を指す。これまで管理のための合理化・標準化が求められつづけてきた。業務革新を通じて、従来型の取引慣行を踏まえ、製造から消費までのサプライ・チェーンの全てに渡るトータル業務が進展している。本講義では、研究員としての物流企業勤務時の経験も交えながら、小売業の変革、新しい情報技術、業界の再編成などトピックを踏まえて流通システムを概説する。		
担当講師	土井 義夫 (経営学部 教授)	初回講義日	9月22日(月)
曜日・時限	月曜日・3時限目(13:10~14:40 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	穂積キャンパス 6号館5階 6502講義室
注意事項	1月7日(水)は月曜日の12回目、1月15日(木)は月曜日の13回目、1月20日(火)は月曜日の15回目の授業を実施します。 テキスト:満園勇『商店街はいま必要なのか「日本型流通」の近現代史』講談社現代新書、2015、4062883252		

## 28. リーダーシップ論

科目内容	リーダーシップを実践する際の裏付けとなる理論を体系的に学習する。変化に富む現代において、組織を素早く適応・変革することのできる人材、または社会に変化を生み出すことのできる人材になるために必要なリーダーシップ理論を学習する。		
担当講師	庄司 直人(保健医療学部 教授)	初回講義日	9月24日(水)
曜日・時限	水曜日・4時限目(14:55~16:25 全15回)		
受講方法	対面授業 アクティブラーニング	講義場所	穂積キャンパス 5号館1階 514講義室
注意事項	※テキスト:『リーダーシップ理論の新機軸』水野基樹(編著)、創成社、2025年3月刊行 1月7日(水)は月曜日の授業の振替日ですので、本授業はありません。		

岐阜聖徳学園大学

初回以降の授業のお知らせは学生ポータルサイトでお知らせします。

自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。

駐車場許可証を発行いたします。



## 29. 社会・集団・家族心理学

科目内容	自己や他者を認知する際の思考の様式、他者とのコミュニケーションによる関係の形成や態度の変容、他者が存在することによるパフォーマンスへの影響、集団のダイナミクス、多様な家族の形とそのリスク要因等について学ぶ。		
担当講師	吉田 琢哉(教育学部 教授)	初回講義日	9月22日(月)
曜日・時限	月曜日・5時限目(16:30~18:00 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 講義室未定
注意事項	12月1日(月)は大学祭のため授業休講日です。 祝日に授業を行う場合があります。授業の開催日程をご確認ください。		

## 30. 国文学各論 I

科目内容	『小倉百人一首』を通して、古典文学に関する知識・理解を深めることを目的とする。変体がなな基礎、和歌の修辞、『小倉百人一首』成立の背景・受容史について講義を行った上で、くずし字で書かれた和歌をよむグループワークを行う。また、各回二、三首程度を取り上げて、解説する。さらに、伝統的な言語文化に親しんでもらうため短歌創作の活動を取り入れる。		
担当講師	大石 真由香(教育学部 専任講師)	初回講義日	9月24日(水)
曜日・時限	水曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 講義室未定
注意事項	毎回授業のはじめに、学内システムを用いた小テストを行います。内容は前回までの授業の復習テストです。		

## 31. 中国研究 II

科目内容	本講義のテーマを「東亜詩文学」とする。まず風土と文化、言語と文字との関係について概述した後、特に中国を中心とした東アジア地域の文化を知る手がかりとして神話・歴史、季節、家族、恋愛等の項目に分けて漢詩を講じ、その世界観を理解する。また、とくに美濃国は古来より優れた漢詩人を輩出してきた「詩の国」であることに着目し、郷土について再認識する。		
担当講師	横久保 義洋(人文学部 准教授)	初回講義日	9月19日(金)
曜日・時限	金曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 講義室未定
注意事項	11月14日(金)は入学者選抜のため授業休講日です。		

### 32. アメリカ文化研究Ⅰ

科目内容	ネイティブアメリカンに関連した音楽、映画、小説などの文化的産物を取り上げ、イギリスの植民政策からアメリカの建国、そしてその後のアメリカの歴史において、彼らがどのような闘いを強いられ、自らのアイデンティティと権利をどのように維持、確立しようとしたかを考察する。授業では、グループでの意見交換も重要になるため、主体的、積極的な授業参加が求められる。		
担当講師	寺澤 由紀子(人文学部 准教授)	初回講義日	9月25日(木)
曜日・時限	木曜日・4時限目(14:50~16:20 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 講義室未定
注意事項			

### 33. 日本文学入門

科目内容	本授業では主に日本の近現代文学作品に触れながら、日本文学の基礎と大学での研究の方法について学ぶ。作品の表現の正確な読み取りを重視する高校までと異なり、大学の授業においては、多様な読解の仕方を学びながら、作品のより深い理解を目指す。作品に対する様々なアプローチや具体的な作品分析を通して、大学における学びや研究の知見を得る。グループ・ディスカッションを行うなど、アクティブ・ラーニング的な活動も織り交ぜる。		
担当講師	黒田 翔大(人文学部 専任講師)	初回講義日	9月30日(火)
曜日・時限	火曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	羽島キャンパス 講義室未定
注意事項	12月2日(火)は大学祭のため授業休講日です。		

### 34. エコマース論Ⅱ

科目内容	企業間電子商取引を中心に講義します。E-ビジネス導入によって様々な業界で、様々な成功事例があります。大企業・中小企業、製造業・流通業、第一次・第二次・第三次産業、企業間・企業消費者間などその形は様々です。本講義では、ビジネスの様々な側面での電子化、IT化、Eコマース化を題材に、成功の方策を検証します。電子商取引環境下でのビジネスに関する成功事例研究です。		
担当講師	河野 公洋(経済情報学部 教授)	初回講義日	9月25日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館5階 350講義室
注意事項			

### 35. 経済の現場から

科目内容	【本授業は日本エコシステム株式会社の寄附講座として開講されます】 企業が取り巻く利害関係者に対して社会から要請されることは何か仕組みを理解する。実際に経営に参与している経営者による講義を通じて経営の真髄を理解する。M&Aの仕組みや有価証券報告書の読み方等を理解する。		
担当講師	稲生 篤彦(経済情報学部 非常勤講師(日本エコシステム(株)))	初回講義日	9月25日(木)
曜日・時限	木曜日・2時限目(10:40~12:10 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館1階 310講義室
注意事項	寄附講座として開講を予定しているため、講義テーマが変更となる場合があります。 資料は講義の5日前を目途に「Universal Passport」に登録しますので、事前に印刷して持参してください。		

### 36. グローバルマネジメント

科目内容	企業は、経営のグローバル化に伴い、経営面でどのような問題に直面し、国際的に適応しているのか。歴史的な経緯を踏まえて、国際比較しながら、基本課題につき企業行動や経営戦略を解説します。また、中国の世界工場化と世界の市場化、日本産業の空洞化、アジア地域での産業協力と棲み分けなど重要な課題にも具体的に最近の企業事例で概説します。		
担当講師	河野 公洋(経済情報学部 教授)	初回講義日	9月25日(木)
曜日・時限	木曜日・3時限目(13:10~14:40 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 3号館5階 350講義室
注意事項			

## 岐阜聖徳学園大学短期大学部

### 37. 仏教の生命観

科目内容	古来より人類が探求してきた「生命とは何か」というテーマについて、諸宗教や科学思想などを概観することより始め、特に仏教思想における生命観を中心に考察します。		
担当講師	蜷川 祥美(幼児教育学科 教授)	初回講義日	9月30日(火)
曜日・時限	火曜日・1時限目(9:00~10:30 全15回)		
受講方法	対面授業	講義場所	岐阜キャンパス 2号館6階 265講義室
注意事項	初回以降の授業のお知らせは学生ポータルサイトでお知らせします。 自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。		

## 岐阜工業高等専門学校

### 38. 先端数学入門

[高校生受講可能]

科目内容	これまで学校で習う数学ではあまり取り上げられない「実用的な数学」を様々なトピックに分けて解説するので、数学が現代社会に深く根付いていることが認識できるようになる。高校の数学の基礎知識があることが望ましい。		
担当講師	中島 泉(一般科目 教授)ほか	初回講義日	10月16日(木)
曜日・時限	毎週木曜日 17時00分~18時30分(対面・遠隔配信授業 6回、オンデマンド型遠隔授業 全16回)		
受講方法	対面授業 同時双方向型遠隔授業 オンデマンド型遠隔授業	講義場所	【主会場】図書館2階 情報処理センター演習室3 【同時双方向遠隔会場】図書館2階 情報処理センター演習室2
注意事項	すべての授業をオンデマンド型遠隔授業で受講することもできますが、1~6回の授業は対面授業、同時双方向遠隔配信授業でも受講できます。オンデマンド型遠隔授業用アカウント発行前でも対面・同時双方向遠隔での受講ができます。オンデマンド型遠隔授業では、国立高等専門学校機構のLMSでの授業が受講できます。日付は学内の行事等の都合で変更となる場合もあります。【コンテンツ作成年度:令和7年度】		

### 39. 先端実験入門

[高校生受講可能]

科目内容	日常では体験することができない、多様な分野の科学実験を、インターネットを通じて体験的に習うことで、偏りのない科学の知識を学ぶことを目的とする。講義では、様々な領域の基礎的な実験を、1回ごとに読み切り型に構成された内容として習う。それぞれが違うトピックスのため、興味あるテーマだけ選択して受講することもできる。高校の科学実験の基礎知識があることが望ましい。		
担当講師	小川 信之(建築学科 教授)ほか	初回講義日	10月16日(木)
曜日・時限	毎週木曜日配信(全19回)		
受講方法	オンデマンド型遠隔授業		
注意事項	オンデマンド型遠隔授業では、国立高等専門学校機構のLMSでの授業が受講できます。日付は学内の行事等の都合で変更となる場合もあります。【コンテンツ作成年度:令和7年度】		

## 岐阜県立森林文化アカデミー

### 40. 木造建築構造設計演習(許容応力度計算)

[高校生受講可能]

科目内容	2階建て木造住宅のモデルプランを通じて、木造建築の許容応力度計算を手計算で演習します。木造建築の許容応力度計算の流れを知ることが目的です。講義+計算演習で進めます。		
担当講師	小原 勝彦(教授)	初回講義日	11/8(土)、11/9(日)のいずれか
曜日・時限	配信予定日:2025年11月8日(土)~2026年1月19日(月)	於:森林文化アカデミー ※ガイダンス時にプリント配布。開催時間は後日連絡。	
受講方法	オンデマンド型遠隔授業		
注意事項	建築に関する基本的な知識を有すること。履修登録者に講座のURLを御案内します。 「木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版)」(日本住宅・木材技術センター)をテキストとして使用しています。各自購入をお願いします。		

## 【受講にあたっての諸注意】



### ☆ 受講について

・受講方法は、授業が始まってからは受講生の都合での変更を基本にお断りしております。ご承知願います。

・社会人公開授業は授業時間内での学習を原則としており、授業時間外での質疑応答には応じかねる場合がございます。また、受講にあたっては、担当教員の指示に従っていただき、正規学生の学習の妨げにならないようにご配慮ください。

・各学校の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない行為等を行った場合には受講を停止することがあります。受講を停止された場合であっても、既に納入された受講料は返還できませんのでご承知願います。

### [受講に際しての禁止事項]

1. オンデマンド型遠隔授業を受ける際にお伝えする「ID」と「パスワード」は、他人に絶対に漏らさないようにしてください。

2. 授業で教員に提供された資料や動画などは、著作権の関係で受講生にのみ公開されています。授業資料や動画などを、ご自身以外の第三者に見せたり、インターネット上（SNSやメール等）へ転載・転送することは絶対に行わないでください。

3. 授業の様子を担当教員・出席者の許可なく写真などで記録し、インターネット上（SNSやメール等）で公開することは絶対に行わないでください。

### ☆ 授業について

・授業は、週1回の計15回を基本としていますが、科目によって回数が異なる場合があります。また、教務上の事情等により授業回数や内容、形式に変更が生じる場合がございます。

・担当教員の都合により、休講や補講を行う場合があります。緊急の場合はできる限り電話等によりご連絡をいたしますが、行き届かない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

・社会人公開授業は単位認定を行いませんので、原則としてレポートの提出やテストを受ける必要はありませんが、提出や受験を希望する場合は担当教員とご相談ください。

・単位認定を希望される方は、各学校の「科目等履修生」制度をご利用ください。

### ☆ その他

・駐車スペースに限りがある学校もございますので、可能な限り公共の交通機関等をご利用ください。なお、構内で事故や盗難が起きた場合、責任を負いかねますのでご了承ください。

### ☆ 個人情報の取り扱いについて

社会人公開授業申し込み等で取得した個人情報については、ネットワーク大学コンソーシアム岐阜の個人情報管理規則に基づき適切に管理し、社会人公開授業の運営及びネットワーク大学コンソーシアム岐阜からのイベント情報の送付以外の目的には使用いたしません。

# Flow of a procedure

－手続きの流れ－



# Access



岐阜大学  
〒501-1193  
岐阜市柳戸1番1  
TEL:058-230-1111(代)



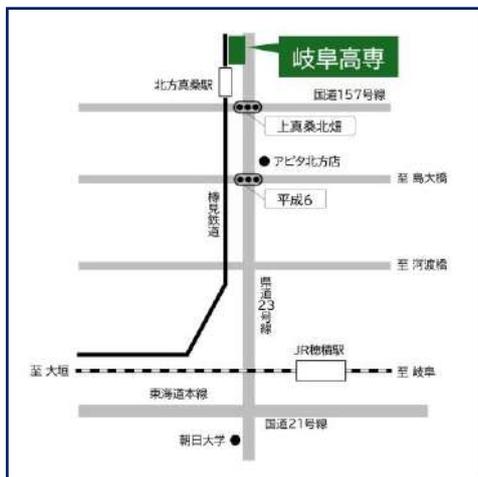
朝日大学  
〒501-0296  
瑞穂市穂積1851  
TEL:058-329-1111(代)



岐阜聖徳学園大学  
〒501-6194  
岐阜市柳津町高桑西1-1  
TEL:058-279-0804(代)



岐阜聖徳学園大学短期大学部  
〒500-8288  
岐阜市中鷲1-38  
TEL:058-278-0711(代)



岐阜工業高等専門学校  
〒501-0495  
本巣市上真桑2236-2  
TEL:058-320-1211(代)



岐阜県立森林文化アカデミー  
〒501-3714  
美濃市曾代88  
TEL:0575-35-2525(代)

# Contact

## 問合せ先

岐阜大学  
教育連携課  
TEL:058-293-2135

朝日大学  
学事二課  
TEL:058-329-1079

岐阜聖徳学園大学  
羽島教務課  
TEL:058-279-3493

岐阜聖徳学園大学短期大学部  
岐阜教務課  
TEL:058-278-0731

岐阜工業高等専門学校  
学生課教務係  
TEL:058-320-1252

岐阜県立森林文化アカデミー  
教務課  
TEL:0575-35-2525

## 加盟機関一覧

岐阜大学  
岐阜県立看護大学  
岐阜薬科大学  
岐阜協立大学  
岐阜女子大学  
朝日大学  
岐阜聖徳学園大学

東海学院大学  
中京学院大学  
中部学院大学  
岐阜医療科学大学  
岐阜保健大学  
岐阜市立女子短期大学  
岐阜聖徳学園大学短期大学部

東海学院大学短期大学部  
中部学院大学短期大学部  
大垣女子短期大学  
中日本自動車短期大学  
高山自動車短期大学  
平成医療短期大学  
中京学院大学短期大学部

岐阜工業高等専門学校  
情報科学芸術大学院大学  
放送大学岐阜学習センター  
岐阜県立森林文化アカデミー